

第1章 計画策定にあたって (素案 P1)

1 計画策定の趣旨 (素案 P1)

本市の人口は減少しており、高齢化率の上昇に歯止めがかからない状態となっていることから、今後ますます介護保険サービスをはじめとする高齢者の生活を支援するための制度・施策の重要性が高まっています。

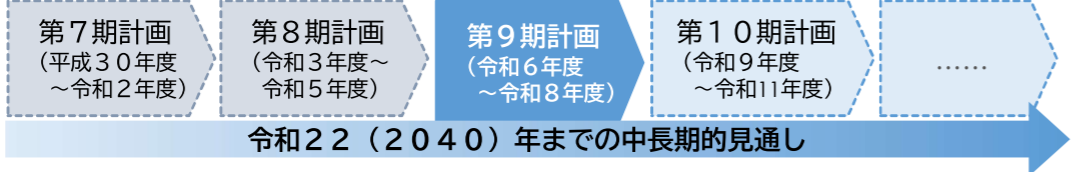
この策定する「第9期富津市介護保険事業計画・富津市高齢者福祉計画」(以下「第9期計画」という。)は、「団塊ジュニア世代」が65歳以上となる令和22(2040)年を見据えつつ、国の介護保険事業に係る基本指針等を踏まえながら、引き続き、地域包括ケアシステムの深化・推進を図るとともに、介護保険制度の改正に対応し、高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるようにすることを目的とするものです。

2 計画の位置付け (素案 P2)

第9期計画は、老人福祉法第20条の8に基づく「市町村老人福祉計画」及び介護保険法第117条に基づく「市町村介護保険事業計画」を一体的に策定したものです。

本市における高齢者福祉施策の総合的指針として位置付けられるものであり、「富津市みらい構想」、「富津市人口ビジョン2040」や「富津市まち・ひと・しごと創生総合戦略」をはじめ、「千葉県高齢者保健福祉計画」等との整合・調和を図って策定しています。

3 計画の期間 (素案 P3)



第3章 計画の基本理念と基本的方向 (素案 P33)

1 計画の基本理念 (素案 P33)

高齢者が住み慣れた地域で、いきいきと安心して暮らせるまち

2 3つの目標と9つの施策 (素案 P33)

目標1 健康づくりを推進する

- 施策① 介護予防の推進
- 施策② 健康づくりの推進



目標2 在宅生活が継続できる体制を整備する

- 施策③ 在宅医療・介護連携の推進
- 施策④ 認知症施策の推進
- 施策⑤ 多様なサービスの充実と介護支援の強化



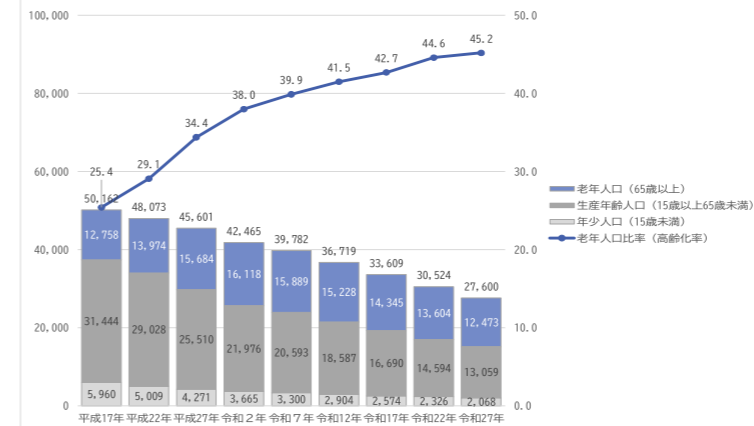
目標3 地域でのつながりを強化する

- 施策⑥ 地域づくりの推進
- 施策⑦ 災害・感染症対策の強化
- 施策⑧ 高齢者虐待の防止
- 施策⑨ 成年後見制度の推進



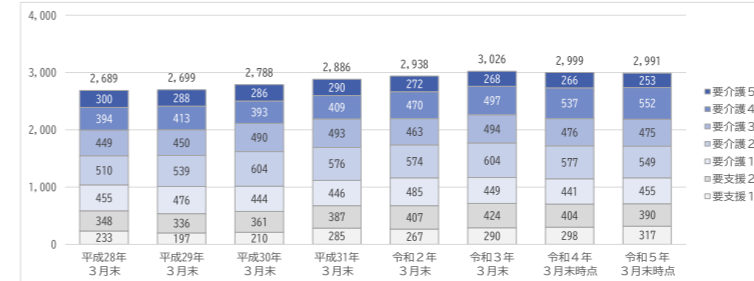
第2章 富津市の高齢者を取り巻く状況と課題 (素案 P5)

1 年齢3区分別人口と高齢化率の推移 (素案 P5)

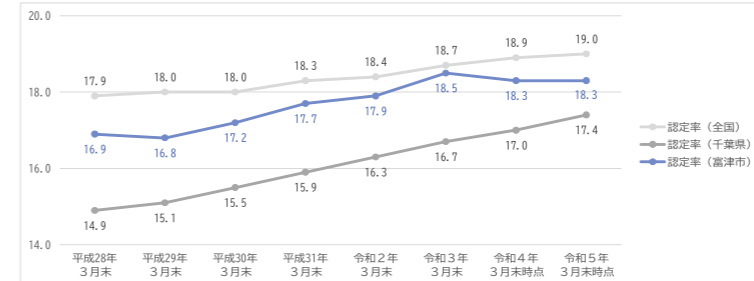


※令和2年以前は、国勢調査に基づく数値で年齢無回答があるため、内訳と合計が一致しないことがある

2 要支援・要介護認定者数の推移 (素案 P10)



3 認定率の推移 (素案 P10)



4 高齢者福祉における課題 (素案 P31)

(1) 健康寿命の延伸と介護予防の推進

高齢者人口の増加に伴って要支援・要介護認定者数も増加しており、今後も当面の間は継続して増加が見込まれていることから、何らかの健康課題を抱える人や介護サービスのニーズは増大していくことが見込まれ、高齢者の医療や介護にかかる費用の増大は不可避と考えられます。

(2) 認知症の予防・共生のための取組の強化

令和5年6月には「共生社会の実現を推進するための認知症基本法」が成立し、この法律では、市町村において「認知症施策推進計画」の策定が努力義務とされています。国が策定する「認知症施策推進基本計画」や千葉県が策定する「認知症施策推進計画」を踏まえつつ、今後増加が見込まれる認知症高齢者やその家族が不安なく生活できるよう、市民に対する認知症への理解と啓発を推進するとともに、地域で見守る体制の強化が求められます。

(3) 身近な地域における支え合い機能の強化

高齢者福祉においても、今後もひとり暮らし高齢者や高齢夫婦世帯等の増加が見込まれることから、身近な地域における見守りや声かけ、地域の特性に合わせた支え合いを更に進めていく必要があります。高齢者が時に支える側として活躍できる環境づくりを引き続き進めていくことが求められます。

第6章 計画の推進体制 (素案 P80)

1 介護保険運営協議会の充実

計画の実施及び進捗状況の点検、評価を行うなど、介護保険事業運営の推進に向けて、介護保険運営協議会の充実を図ります。

2 医療・介護の連携と医療サービスの充実

君津木更津医師会や君津木更津歯科医師会、君津木更津薬剤師会などの連携を強化し、市民に必要な医療体制の確保や多職種による連携体制の整備に努めていきます。

3 PDCAサイクルに沿った進捗管理

様々なデータを活用して成果の見える化を図り、保険者機能強化推進交付金の評価指標等も活用して、PDCAサイクルに沿った進捗管理を実施し、地域包括ケアシステムの更なる深化と地域共生社会の実現を推進します。

第4章 施策の展開(抜粋) (素案 P36)

施策① 介護予防の推進 (素案 P36)

生活機能の低下した高齢者に対しては、心身機能・活動・参加のそれぞれの要素にバランスよく働きかけることによって、日常生活の活動性を高め、家庭や地域・社会での役割を果たしていくこと、一人ひとりの生きがいや自己実現を支援して、生活の質の向上を図っていきます。

主な取組

- 富津市いきいき百歳体操の普及・啓発
- フレイルサポーターの養成及びフレイルチェック講座の開催
- 生活支援コーディネーターの配置
- 自主的活動の場への参加支援
- 通いの場への専門職の派遣
- ふっつの地域支えあい手帳の見直し

施策② 健康づくりの推進 (素案 P40)

平均寿命の延伸に伴い、健康寿命も延伸していることから、高齢者が地域においてできる限り自立した日常生活を送ることができるよう、自らの心身の状況について知る健(検)診の受診勧奨を図り、介護予防につなげていきます。

主な取組

- 高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施の推進
- 後期高齢者健康診査
- こころの健康
- 食生活指導
- スポーツの推進

施策③ 在宅医療・介護連携の推進 (素案 P41)

医療・介護の関係者が在宅生活を希望する高齢者一人ひとりの身体や生活の状況を共有しつつ、在宅で医療や介護を受けられる環境の整備を図ります。

主な取組

- 地域の医療・介護の資源の把握
- 医療・介護関係者の情報共有の支援
- 在宅医療・介護連携に関する相談支援

施策④ 認知症施策の推進 (素案 P43)

認知症基本法の理念を踏まえつつ、認知症のある人やその家族が不安を感じることなく、住み慣れた地域で暮らし続けられるよう、市民に対して認知症への理解を促し、地域で見守る体制を構築します。

主な取組

- 認知症初期集中支援チームの運営
- 認知症ケアパスの普及
- 地域での見守り体制づくり
- 認知症の人と家族の居場所づくり

施策⑤ 多様なサービスの充実と介護支援の強化 (素案 P45)

多くの市民が、住み慣れた地域や在宅での生活の継続を希望しています。こうした希望が叶えられるよう、介護保険サービスだけでなく、地域の様々な資源も有効活用しながら、支援体制の構築・強化を図ります。また、家族介護者を支える仕組みを強化します。

主な取組

- 地域ケア会議の充実
- 紙おむつ給付事業
- 車椅子・福祉カーの貸出
- 高齢者の移手段の確保
- 介護・福祉人材の確保
- エンディングノートの作成・配布

施策⑥ 地域づくりの推進 (素案 P47)

2040年にかけて現役世代の減少が進む一方で、85歳以上人口の急増が見込まれており、これまで以上に地域での支え合い体制の強化が求められていることから、介護が必要な状態になったとしても、支えられるだけでなく、何らかの役割と生きがいを持ちながら、日常生活を送ることができる環境の整備を図ります。

主な取組

- 地域づくりの支援
- 要援護者地域見守り事業の推進
- 高齢者見守り事業の推進
- 消費者被害の防止
- 養護老人ホーム等への適切な措置
- 生涯学習の支援
- 高齢者の就労支援

施策⑦ 災害・感染症対策の強化 (素案 P49)

近隣住民による助け合いの仕組みを強化するなど、防災、感染症に強い地域づくりを進めていきます。

主な取組

- 災害時の支援
- 感染症対策の実施

施策⑧ 高齢者虐待の防止 (素案 P50)

高齢者虐待の予防・早期発見を図るため、地域住民等の見守り体制の強化を図るとともに、関係機関との連携強化に努めます。また、対応職員の資質向上や地域住民への周知・啓発を図ります。

主な取組

- 地域住民等の見守り
- 立入調査の実施
- 虐待による緊急保護
- 個別支援会議の開催

施策⑨ 成年後見制度の推進 (素案 P53)

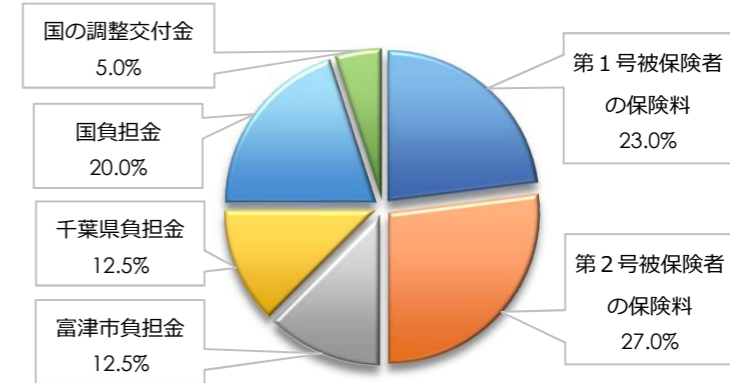
認知症や知的・精神障がいなどにより判断能力が十分でない人であっても、地域の中で安心して暮らしていけるように、制度の周知・広報、相談・援助機能の充実、関係機関との連携強化を図ります。

主な取組

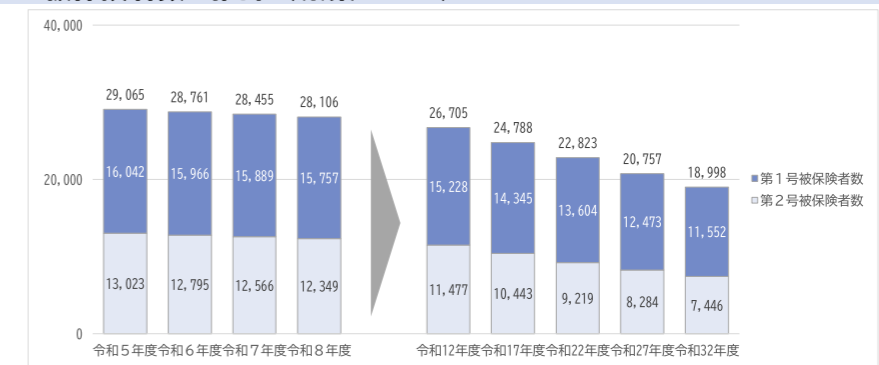
- 富津市成年後見制度利用促進基本計画(仮称)の策定
- 市長申立の実施
- ふっつ成年後見支援センター(仮称)の運営

第5章 介護保険サービスの見込みと保険料の算出 (素案 P54)

1 介護保険給付費の財源構成 (素案 P68)



2 被保険者数の推計 (素案 P55)



3 基金の取崩 (素案 P74)

第9期計画では、介護保険給付費準備基金は、取り崩さずに計画の進捗状況を踏まえ、第10期以降に計画的に運用することとします。

4 所得段階設定と保険乗率 (素案 P72)

国の方針に沿って、低所得者に配慮し、高所得者の最上位の段階の乗率の引上げ(2.0→2.1)及び12段階から13段階へ多段階化する。

	第8期	第9期
国の標準	9段階	13段階
富津市(案)	12段階	13段階
最高乗率	2.0	2.1

5 保険料の算出と見込額(標準保険料) (素案 P75) 【注意】素案時点

$$\text{富津市に必要な介護サービスの見込み額} \times \text{65歳以上の方の負担分 23.0\%} \div \text{第1号被保険者の人数} = \text{1人当たりの保険料 78,672円/年 6,556円/月}$$

期	第5期	第6期	第7期	第8期	第9期	第10期	第11期	第12期	第13期	第14期
年	~2014	~2017	~2020	~2023	~2026	~2029	~2032	~2035	~2038	~2041
人数	4,600	5,300	5,700	5,700	6,556	7,331	7,921	8,374	8,655	8,950

6 介護保険施設等の整備方針 (素案 P67)

令和8年度において、「小規模多機能型居宅介護」を富津地区又は天羽地区に整備することを見込んでいます。